

ゆざわまち

議会だより



フレッシュ!!

平成26年

第113号

5月11日
発行

コミュニティスクール湯沢学園 湯沢小学校入学式

※一般質問は、FM放送による音声配信をしています。

CONTENTS

目次

一般質問(8人).....15	一般質問.....8	代表質問.....9	町長の施政方針に対する.....7	当初予算審査特別委員会.....4	主な事業.....3	一般会計予算.....2
閉会中の常任委員会調査.....13	議員発表のゆくえ.....12	開会中の常任委員会報告.....11	一般会計補正予算.....10	湯沢町ホームページから.....1	町議会情報を選択.....1	本会議録音音声を選択.....1
湯沢町ホームページから.....1	町議会情報を選択.....1	本会議録音音声を選択.....1	目次から、日付を選択して.....1	ユーストリームによる、インターネット中継配信を行っています.....1	インターネットにより本会議の音声配信を行っています.....1	ユーストリームによる、インターネット中継配信を行っています.....1
この人に会いました／追跡レポート.....23	一般会計補正予算.....10	開会中の常任委員会報告.....11	議員発表のゆくえ.....12	閉会中の常任委員会調査.....13	議員表決結果.....14	一般質問(8人).....15
24	23	22	14	13	12	11
10	9	7	6	3	2	

3月議会定例会(3/6(木)～3/24(月))

平成26年度当初予算の審査及び町長の施政方針に対する代表質問など、白熱した議論が展開されました。

●インターネットにより本会議の音声配信を行っています。

- ① 湯沢町ホームページから
- ② 町議会情報を選択
- ③ 本会議録音音声を選択
- ④ 目次から、日付を選択してください。



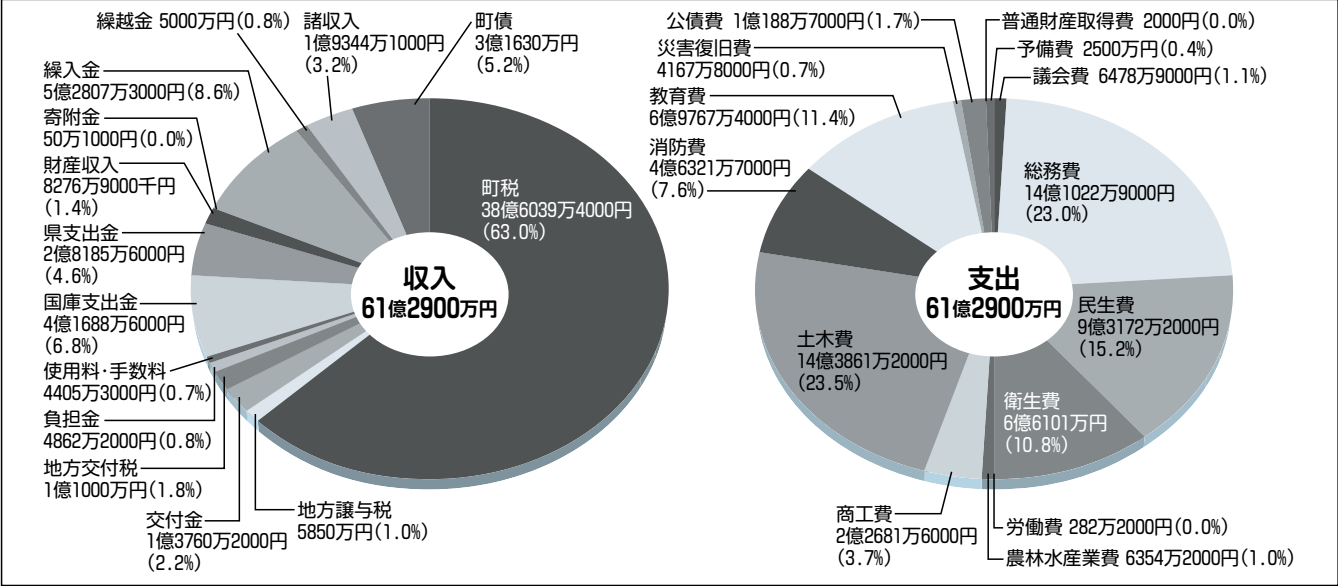
●ユーストリームによる、インターネット中継配信を行っています。

平成26年度
一般会計予算

61億2900万円

(前年度比22.8%減 18億1800万円減)

平成26年度一般会計当初予算は、慎重審議の結果、賛成多数により可決いたしました。



一般会計における町民1人当たりの貯金（基金）&借金（債務）

	24年度末	25年度末見込	26年度末（予定）
貯金（基金）	42万円	29万円	23万円
借金（債務）	17万円	35万円	38万円

※平成26年3月末、住民基本台帳人口8289人より算出

特別会計

会計名	平成26年度予算額	平成25年度予算額	前年比（%）
国民健康保険	10億8848万6000円	10億8596万円	増 1%
後期高齢者医療	8673万3000円	9785万円	減 11%
介護保険	8億6365万1000円	7億7336万5000円	増 12%
下水道	15億8573万4000円	13億3602万7000円	増 19%

企業会計

		平成26年度予算額	平成25年度予算額	前年比（%）
水道事業	収益的収入	4億2325万円	3億6848万3000円	増 15%
	支出	3億6784万9000円	3億6546万9000円	増 1%
	資本的収入	200万円	200万円	0%
	支出	1億5100万7000円	1億4869万8000円	増 1%
病院事業	収益的収入	1億9887万1000円	1億938万1000円	増 82%
	支出	2億3790万6000円	1億5899万4000円	増 50%
	資本的収入	2億1894万7000円	9100万4000円	増 141%
	支出	2億2282万8000円	1億2508万4000円	増 78%

平成26年度 主な事業

湯沢高原ロープウェイ
関連施設修繕 **1億707万8000円**



病院事業会計補助金 **2億2000万円**



観光宣伝業務 **6500万円**



除雪対策費 **総額3億147万円**



都市公園安全安心対策
緊急総合支援事業 **4000万円**



除雪機械購入分 **4245万円**



滝沢駐車場整備 **5555万円**



総合文教施設整備 **4億4965万8000円**





特別委員長
白井 孝雄

平成26年度 当初予算審査 特別委員会

総務課

問 緊急告知ラジオ難聴地区解消事業に、三俣地区が入っていないのはなぜか。

答 光ファイバーが整備されている地域を対象にアンテナを建てる想定。三俣地区はまだ整備されてないので、他の方法がないかエフエム雪国と詰めている。

問 臨時福祉給付金給付事業で、給付される人は何人か。給付はいつ頃になるのか。

答 1万円の給付対象者は2100人を予定。5000円加算される該当者は1100人を見込んでいて、8月頃から給付を開始する。

問 消費税増税により、水道料、保育料、給食費など、町の料金はどうなるのか。

答 上下水道料金と学校の給食費の三点について、消費税増税分転嫁となる。その他の料金の見直しの予定はない。

問 湯沢高原に関して、災害復旧を含めて平成25年度は現時点でいくらの持ち出しになっているのか。

答 通常の修繕や工事関係で、8081万円。割賦払いを含めて1億2317万円。その他返還補償料や災害対策なども含め、全て合計すると2億398万円になる。

問 布場スキー場は、もう2年間営業することは決定か。

答 土地の貸借契約期間を2年間継続するという事で、営業については状況を見ながら検討していく。

町民課

問 交通災害共済の加入者が減少するのは良くないか。



国道17号線から見て入りやすい看板を

問 いと思うが。

答 町としても基本的な保険と思っているので、広報などを活用して啓発していきたい。

問 環境衛生に関して、万年橋付近や穴沢公園に公衆トイレを設置する予算が見えない。どう考えているか。

答 観光の町なので、公園はきれいに保つよう心掛けなければならない。ただトイレなどの施設は、町民課だけでなく地域整備課や産業観光課と協議しながら検討していかなければならない。

地域整備課

問 みつまた道の駅と、街道の湯の案内看板設置はいつ頃か。

答 6月中には発注できると思う。

問 レジャープールのこれまでのおおよその改修費はいくらか。また、今後3年位でいくらかかるのか。

答 年間およそ20000

万円位予定している。昨年度は1300万円位だった。

上下水道課

問 水道事業会計は今、

黒字なのか、赤字なのか。

答 平成25年度決算の經常利益の見込では、予算書を作成した時点で黒字。

教育課

問 保育士は正規職員、

臨時職員がそれぞれ何人か。

答 園長を含めて正職員

が26人、臨時職員が17人。

問 小学校のスキー授業と大会の場所はどこか。

答 統合後は中里スキー場をお願いしたい。

問 全国童画展のパリ展後に行う凱旋展の予算が計上されていないが。

答 補正で対応する。凱旋展は新潟ふるさと村、東京ネスパス、湯沢町内の3か所で予定。

問 学園振興費の人工芝撤去とは。

答 屋内プール冬期の有

効利用で、可動床を持ち

上げ固定し人工芝を敷き、部活動のトレーニング、子どもたちの遊び場として使う。

問 歴史民俗資料館の指定管理、移行してからの結果はどうか。

答 入館者は増えているが、入館料はほぼ横ばい。

問 学校給食の賄材料費について、米飯を湯沢産にすることに産業観光課が奮闘している。その価格差について、どう打合せしているのか。

答 3日分だけ、現在仕入れている価格と同額で売っていただき提供し好評だった。全量確保は難しいが、できる範囲で提供したい。

問 学園管理費の土樽・神立記念碑移転とは、何を移転するのか。

答 土樽小学校は南雲喜之七氏の像で、神立小学校は田中角栄氏の碑。

問 湯沢学園でPTAと後援会の新体制はどんな

るのか。

答 PTAは小、中それぞれに設けられ、既に小中とも会長も役員体制も決定している。後援会は一つにまとまっている。

問 生涯学習実施計画で地域交流センターの活用、学校開放システムの検討をするところがあるが、具体的に聞きたい。

答 地域交流棟の完成後、社会教育指導員の常駐予定、地域コーディネーターやボランティアの活動拠点としても予定している。

問 湯沢学園のスクールバスは、トイレ付の要望があったが、どうなるのか。

答 三国、三俣地区から保育園児を乗せるバスについては、専用車両を購入し簡易トイレを設置する。小中学生の送迎バスにはトイレは付かなく、緊急時は国道沿いのトイレを利用する。

問 新しい湯沢学園の全体の職員体制は何人位な

のか。

答 平成25年度は教職員74人、校務員と臨時職員で18人の計92人。

新年度は教職員43人、校務員と臨時職員13人の計56人の体制。

問 大峰の百

番観音が活かされていない、目を向けるべきだ。

答 現在、生

涯学習班では触れていないところだ。管理している町内会等の関係機関と連絡を取り、関与できる余地があるようであれば検討していきたい。

産業観光課

問 登山道は一番利用者が多い時期に草刈と整備をするべきと思うが。

答 なるべくその時期にできるよう努力したい。

問 トレッキングコース



園児用簡易トイレつき送迎車

駐車場トイレは、三俣地区の下水道が整備されるまでの間、どう対応するのか。

答 場所は未定だが、仮設トイレを設置する。

問 秋桜ハーフマラソンは参加人数も増え、急病人の発生が懸念される。湯沢病院と連携し、医師がいけないことがないようにするべきでは。

答 昨年から緊急医療体制ということで、会場に医師を2名待機させ、A

ED持参の自転車の救命士を1名増員した。湯沢病院には事前に連絡して、対応にもれがないようお願いしている。

問 湯沢町の夏期観光の強化を図るには、埋もれている観光資源を調査することが必要で、その調査費を観光費に入れるべきと思うが。

答 観光宣伝費として計上しているが、観光協会にはそう指導をしていきたい。

問 地区の観光協会や町民から、登山道標識・案内看板等の設置依頼は来ているか。

答 そのような声は聞いてない。

健康福祉課

問 社会福祉総務費の「すくすく子育て応援金」は、今年何人位の子どもが生まれて50人分の予算を計上したのか。

答 47人出生していると把握している。

問 後期高齢者医療事業費の人間ドック助成金は、75歳になる年の人間ドックの助成と思うが、周知はどのようにするのか。

答 35歳から75歳まで受ける形になっているので、それを含めて広報紙やホームページで案内する。

問 母子健康事業費の不妊治療医療費について、効果や実績はどうなっているか。

答 夫婦一組につき5年を上限として年間2回分を助成している。平成25年12月まで15組の申請があり、5組が出産している。

問 リゾートマンションへの介護スタッフがどうなるか心配だ。どう考えているのか。

答 マンション定住人口は増えていて町自体の高齢者も増加する中、介護スタッフ確保は重要な課題だ。町単独で解決できないが、取り組みなくてはならない。



30床増床されました

平成25年度 議員出勤簿

平成25年4月 1日～
平成26年3月31日

※議会の申し合わせにより、議長は中立公平の立場から全ての常任委員会及び特別委員会の委員に就任していないほか、議会選出の監査委員（宮田議員）も監査をする立場にあることから、決算審査特別委員会の委員には就任できないと決定しています。

会議名と 出欠状況 議員名	本 会 議				常任委員会				議 運 ・ 特 別 委 員 会			
	出席 必要日数	欠席 日数	遅刻・早退 回数	欠席・遅刻・ 早退理由	出席 必要日数	欠席 日数	遅刻・早退 回数	欠席・遅刻・ 早退理由	出席 必要日数	欠席 日数	遅刻・早退 回数	欠席・遅刻・ 早退理由
高橋五輪夫	8				14				5			
岸野雅人	19				39	1		欠C	11			
高橋綾夫	19				41	1		欠E	11			
角谷 勉	19				41	2		欠B⑤	22	2		欠B
白井孝雄	19				39				22			
関 忠夫	19				39	2	1	早A欠A③	18			
宮田眞理子	19				34	1		欠C	11			
今村 定一	19		1	遅E	18				22	2		欠B
佐藤守正	19				18	1		欠E	22			
半澤利貞	19	1		①	18	2		欠A⑤	22			
師田 保	19				20	2		欠B③	11			
南雲 正	19				2				5			
田村正幸	5				0				0			

*欠席・遅刻・早退の記載方法：欠（欠席）、遅（遅刻）、早（早退）と表示。
理由の記載方法：①病氣等（自身、家族を含む）、②冠婚葬祭（出席案内をもらった場合）、③議員としての公務等出張、④事故等、⑤自己都合と（A）～（E）で表示。

当初予算審査 特別委員会

町長への総括質疑

問 光ファイバーが未整備で緊急告知ラジオの三俣地区への整備が進まない。見解は。

答 難聴解消に向け、電波塔設置も含め総合的に判断する。

問 雪国観光圏事業は複雑。新たな人事体制にもなる。後ほどしっかり説明願いたい。

答 担当課長がしっかりと説明の機会を設ける。

問 スキーワールドカップ誘致、調査・検討等の過程が不足しているように見える。後でもよいので説明を。

答 4月の段階で、資料を含め全員協議会で話をする。総合的に地ならしができる上で開催地として手をあげる。

問 温泉通りは電線地中化の事業採択に関わりなく予算が必要ではないか。

答 地域がどうしていきなかが大切。予算も含め、しっかり考え、議会

に示したい。

問 選挙で汲んだ有権者の気持ちは、予算にどう反映させたのか。

答 観光予算や子育て応援金等、要所では示せたと思う。

問 交流振興支援事業100万円。目的と用途が明確でない。補正で計上すべきでは。

答 マンション居住者は町人口の1割を超える。用途は、新たにきちんと考えたい。

問 企画政策室の体制は。課長1人、職員2人。

問 町に提案された事業（小水力発電と雪室等）へは、今後予算化するのか。

答 補助金の形で支援したいと考えているが、互いに協議して進めていきたい。

問 童画展パリ開催には、担当職員も行くべきだ。

答 教育長1人の派遣で、ご理解いただきたい。

問 すすく子育て応援金、2人目以降増額できないか。

答 子育て支援の気持ちを込めての応援金。額の問題ではない。

問 今年度、湯沢高原に総額2億円ほど。年間売上5億5000万円。考えていくべきだ。

答 湯沢高原が観光でどんな位置を占めるか、考えていく。情報は出していく。

問 布場スキー場の営業延長、どういう経緯で決まったのか。

答 急な閉鎖では地域経済への影響が大きい。経費を抑えつつ、あと2年様子をみたい。

問 厳しい税収、学校建設の増額、湯沢高原、ワールドカップ。行財政計画にはどう取り組むのか。

答 民間にできることは民間に。経費を節減し、地域経済を活性化させ税収を上げていきたい。

議会活動日誌

1月7日 県町村議長会 議長会議

(新潟市)

8日 第1回議会広報常任委員会

10日 「湯沢町・南魚沼市」評議員会

16日 第2回議会広報常任委員会

湯沢町・南魚沼市議会評議員「国県要望会」

17日 湯沢町新春賀詞交歓会

20日 議会情報交換会

22日 第3回議会広報常任委員会

第1回議会基本条例研究会

厚生福祉常任委員会・湯沢病院との懇談会

27日 第4回議会広報常任委員会

28日 第1回総務文教常任委員会

2月6日 第1回産業建設常任委員会

17日 シルバー人材センターとの懇談会

18日 第1回議員全員協議会

19日 消防庁市町村災害対応支援事業

20日 新潟県町村議会議長会総会

(新潟市)

魚沼地域特別養護老人ホーム組合議会

(八色園)

25日 第1回議会基本条例研究会

28日 南魚沼地域土地開発公社理事會

(南魚沼市)

3月1日 第18回越後湯沢全国童画展表彰式

3日 第1回議会運営委員会

5日 第4回議会広報常任委員会

15日 第54回湯沢中学校卒業式

20日 ゆのさと園ユニット等(増床分)竣工式

25日 小学校卒業式

中国総領事着任式(新潟市)

南魚沼広域計画協議会

(南魚沼市)



町長の施政方針に 対する代表質問

町長施政方針は、3月30日発行広報の10ページ以降をご覧ください。

総務文教常任委員会



勉 谷 角 員 委

企画政策室の役割

問 各課との整合性はいかに。執務室、人事は。

答 私の直轄で重要施策の基本方針を定め、具体的な業務は各課で行う。執務は総務課の一角で行い、職員をあてる。

問 企画政策室で検討する政策及び事業工程表の公表は。

答 企画政策室の中で進めていく。

問 町民による諮問委員会を設置は。

答 26年度中に設置したい。

問 民間及び官庁の方の配置は。

答 今後、検討していく。廃校・廃園後の活用計画は。

答 地域の方との調整を行い、企画政策室で検討する。

企画政策室と

企業誘致

問 少ない人員で可能か。企業誘致で予算が計上されていないが。

答 3名体制であったり、可能である。まず企業のリサーチを行う。

厚生福祉常任委員会



雄 孝 員 委 井 白

高齢者福祉

問 高齢化率31・89%という数字は急激に上がったのか。リゾートマンションの定住者に高齢者が多いということなのか。

答 決して急激に上がったものではない。少子高齢化が進んでいるためであり、マンションの高齢者の定住は増えているが、大きく影響はしていない。

障がい者施策

問 「グループホームの設置」「既存施設の活用」とあるが、その具体的な目途、見込みはすでにしているのか。

答 具体的な目途はできていないが、今後各地域であく保育園を活用し、サロン事業など福祉サービスでの利用も含め考えていく。

湯沢町ファミリー健康プラン（健康づくり計画）

問 かつて湯沢町は子どもの喫煙と飲酒の割合が高いという指摘がされた。その後の改善への取り組みは。

答 教育委員会、健康福祉課等の関係部局の努力により、10年前に比較すると大きく改善している。

住民検診事業（生活習慣病予防の推進）

問 検診未受診者へ受診勧奨の家庭訪問をしているとあるが、検診未受診者は全体の何割くらいで、家庭訪問はそのうち何割くらいか。

答 未受診者は対象の5割。家庭訪問事業は、全ての未受診者の訪問は無理なので、対象をしばらくこみ、効率的に行っている。

問 平成26年度はCKD（慢性腎臓病）対策に取

り組むとあるが、あまり聞いたことがない言葉。詳しい内容を聞きたい。

答 CKDは新たな国民病といわれている。湯沢町ではまだCKD患者は少ないが、早めの対策で透析への移行を防ぎたい。

国保および後期高齢の人間ドック

問 75歳からの後期高齢者の人間ドックへの助成は、県の後期高齢者医療保険連合会の財政から出してもらわなければならないが、その見通しは。

答 新潟県後期高齢者医療広域連合の特別対策補助金を利用して実施する予定。交付されるものと見込んでいる。

食育の推進

問 学校・保育園における食育とは給食を使った食育となると思うが、そうであれば保育園から行うということになる。統合される学園での具体的な取り組みは。

答 小・中学校は給食センターで調理し、認定こども園でも園舎の中に調

理室をもうけ給食提供を行う。食育を重要なカリキュラムととらえている。

病院事業

問 収益の悪化は、町の人口の減少という理由もあると思うが、赤字になった原因をもっと詳しく説明する必要があると思うが。

答 収益悪化の原因は、人口の減少・診療報酬の改定・周辺の新規特養の開設等があげられる。

子育て支援

問 「すくすく子育て応援金」を支給するとあるが、祝い金であれば一回と思うが、応援金となるとたびたび支給を受けるという印象になる。どのような支給方法となるのか、また外国籍の方も可能なのか。

答 湯沢町に住民登録がある町民に子どもが生まれた際に、一子につき10万円を支給するもの。外国籍であっても、湯沢町に住民登録があれば支給する。

耐用年数が約20年の可燃ごみ施設

問 当時の建設費と今後は。

答 建設費は約43億円。平成35年を目途に移転を二市一町で検討している。

小水力発電事業への対応

問 小水力発電事業の実現性と町の支援は。

答 支援を検討しているが、第三セクターは考えていない。

消防無線のデジタル化整備事業

問 特定地区の放送は可能か。

答 町内11か所で緊急放送が可能。特定地区の放送も可能。

湯沢学園の総建設事業費

問 総事業費はいくらを予定しているか。

答 物価スライド条項による増額申請が出た時点で適正に処理する。申請前なので、見込み金額は出せない。

問 労務単価や資材単価を精査し、町が主体的に対処すべきである。

答 施工者より申請の後、国、県の指導をふまえて対処する。

パリ開催「雪国童画展」の凱旋展と童画館

問 日本で行う凱旋展の内容と、童画館の取り組みは。

答 凱旋展を6月頃東京、8月頃湯沢、10月頃新潟で開催予定。詳細は現在検討中。童画館は、町は雪国館との併設を、議会からは東口での建設で請願が出ている。精査し判断する。

問 町長は東口での建設の「童画美術館建設に関する請願」に賛成している。

答 「童画のまち・ゆざわ」をコンセプトに街づくりを推進すべきでは。



ソルトレイクシティ マグナとの姉妹都市締結記念植樹

答 町全体で「童画のまち・ゆざわ」を推進し、童画館の建設は全体構想の中で検討する。

姉妹都市マグナとの今後の交流

問 一般町民にまで広げる時期と方法は。

答 今後検討する。

外部機関の職員研修

問 外部機関の職員研修とは。

答 県市町村総合事務組合の研修で、平成25年の参加者は42人。

産業建設常任委員会



高橋五輪 夫員

ワールドカップを誘致するために

問 町として必要なことは。

答 2016年2月14日、15日の男子大回転、回転競技が日本国内で行われる予定。湯沢としては今後詳しい概要がわかり次第報告する。受け入れ態勢や協力体制が必要であり、専任事務局体制が必要であると考えている。

フジロックの森

問 具体的支援とは。

答 森エリアの整備と間伐材利用の促進が2本柱。その具体的支援策はボードウォークの補助金による財政的支援。

農林業の振興

問 耕作放棄地の解消とは、どこを中心に考えて

いるのか。

答 芝原と戸沢を対象地区とする。

鳥獣被害防止対策

問 豪雪地帯対策が取られているのか。

答 すべての地区で条件が異なる。昨年のモデル地区を検証し、各地域の対策を講じる必要がある。

湯沢町の河川活用

問 川などの水辺が大切だ。それをなぜ活用しないのか。

答 湯沢には21河川ある。滝沢川のように、地域で水辺に親しめるような工事をできるように、今後国、県に働きかけたい。

滝沢駐車場

問 完成後何台くらいの車が停められるか。消雪設備も完備されているのか。

答 普通車で80台を予定。消雪設備は無い。

木造住宅耐震診断

問 応募がないという説明であつたが、今後の告知方法を検討が必要でないか。

答 町内回覧なども実施していく。

消雪除雪について

問 消雪パイプと機械除雪を主体とあるが、流雪溝の整備は考えていないのか。

答 過去の水の利用方で現実的に難しいが、町内要望が具体的にあれば、地域として検討していきたい。

清津川護岸整備事業

問 事業の展開が進んでいない原因は。

答 一部に用地測量について、地権者との未解決問題があるため。しかし国と町で解決に向けて努力している。

平成
25
年度

一般会計補正予算

3月6日 一般会計補正予算審査特別委員会を開催 委員長 角谷 勉

1億1700万2000円を追加
総額83億8758万2000円

歳入（収入）の主な増減

町民税（個人）	2000万円増
固定資産税	5000万円増
地方交付税	204万5000円増
国庫補助金	866万円減
県補助金	177万円減

歳出（支出）の主な増減

財政調整基金（町の貯金）	1億707万5000円増
共同浴場指定管理料	550万円増
病院事業会計補助金	4000万円増
克雪すまいづくり支援事業補助金	287万9000円減
統合文教施設建設費	1850万円増

主な質疑

問 木造住宅耐震診断支援事業と改修支援事業は、ここ何年か全く実績がないのではないかと。もっと制度を広報するか、別の方法を考えるべきではないか。

答 耐震診断支援事業は、指摘のとおりもっと情報を出していきたい。改修支援事業は、耐震診断を受けた物が対象となり実績はない。

問 寒冷地での福祉目的の灯油購入助成に対し、特別交付税で予算措置されると、国会の予算委員会審議で話がいった。湯沢町でそれが反映されるとしたらどのような形になるか。また現状、そのような助成の制度はあるのか。

答 その件に対してすぐ提供できる情報は今持っていない。ただし、社会福祉協議会に委託している事業で、福祉目的の除雪等にかかる灯油購入の助成はある。

問 文教施設整備費の工事請負費増は風除室の設置や断熱材の増工というが、当初から雪国仕様で大丈夫との説明だった。今頃なぜと感ずる。何かミスがあったのか。

答 最初から断熱材は考慮していたが、やはり結露の心配があるとのこと、さらにはかなり厚い断熱材を入れたものだ。風除湿は雪のことや冷房効果のことを考え、付けた方が良かったらうとなった。

全員賛成で可決



断熱材などにより建築費増額（湯沢学園）



燃料代等で指定管理料増額

開会中の常任委員会審査報告

総務文教常任委員会

委員長 今村定一

3月7日

(議案6件・発議1件・請願1件)
※主なもの(詳細は表決結果参照)

湯沢町課設置条例の一部を改正する条例の制定

企画政策室ができます

問 町長の公約である企画政策室の業務は、各課調整協力といった具体的な考えがあるのか。

答 企画政策室は総合的役割を果たすので、各課との連絡調整役を担う。

問 企画政策室の役割は総合計画などを考え、それを核として各課が実務を行うということか。

答 内容は具体的には決まっていないが、考え方はそのように思っている。

湯沢町入湯税条例の一部を改正する条例の制定

(入湯税の課税免除)

(1) 小学生以下の者

(2) 中学校・高等学校・中等教育学校または特別支援学校が教育活動の環境として実施する修学旅行その他の学校事業に参加し入浴する者

厚生福祉常任委員会

委員長 佐藤守正

3月7日

(議案4件)
※主なもの
(詳細は表決結果参照)

湯沢町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定

全員賛成・可決

病院の診療等に関わる料金で、消費税が課せられる部分が「100分の105」から「100分の108」に改める。

問 どんな時に消費税がかかるのか。

答 診療報酬にはかからないが、人間ドックやワクチン接種費用などにかかる。

平成25年度病院事業会計補正予算

全員賛成・可決

病院事業会計が最終的に4500万円の赤字となりそうであるため、4000万円を補てん

するもの。

問 患者数推移の一覧を見ると、訪問リハビリだけは増えているが、外来・入院患者数は減っている。どう考えたらいいのか。

答 湯沢町の人口からして90床というのは、基本的に大きすぎるのかもしれない。病院としては頑張っているのは事実である。

問 看護師の数が増えると診療報酬が上がるが、看護師は充足しているのか。

答 恒常的に募集はしているが集まらない。基幹病院ができるので、ますます不足するだろう。

問 病院を開設した当時とは周囲の状況が大きく変わっている。病院の努力とは別の次元の問題で、赤字がでているのではないのか。病院の今後について議論する必要があるのでは。

答 湯沢町病院管理者協議会でも、長期的な課題についても話し合う。



産業建設常任委員会

委員長 関 忠夫

3月10日

(議案5件)
※主なもの(詳細は表決結果参照)

湯沢町公共下水道条例の一部を改正する条例の制定

全員賛成・可決

使用料は使用者が排除した汚水量に1・08を乗じた額に改定する。

問 水道水以外を下水に流す場合の料金は。

答 流す側にメーターを付ける。

平成25年度下水道特別会計補正予算

事業が終わり補助金の額も確定し、5301万円を減額するもの。

問 土樽松川浄化センターの長寿寿命化計画補正の意味は。

答 その施設についてのみの計画です。

問 受益者負担の減額は考えられぬか。
答 遅れてつないだ人が得をする制度は考えられない。

発議第1号

立憲主義を否定する集団的自衛権行使容認の「解釈改憲」に反対する意見書の提出について……………可決

発議者 佐藤守正議員

総務文教委員会では賛成多数で可決。本会議においても賛成多数で可決。

賛成6

高橋（五）、高橋（綾）、角谷、今村、佐藤、師田
岸野、白井、関、宮田、半澤

反対5

賛成

佐藤守正

一般の法律は時代に合わなくなったら改正をする。憲法だけは改正もせず、解釈を変えるだけでいいというのなら、立法院・国会は無視され法治国家とはいえなくなる。集団的自衛権行使で、自衛隊が海外に出て武力行使をするならば、自衛隊員に戦死者が出るだろう。外国の兵士を殺すことも起こるだろう。

それは国民に大きな覚悟が問われる話である。少なくとも憲法改正が提起されて、国民が意思表示する機会を経なければならぬ。それを内閣の「解釈の変更」だけでできることにしてしまつたら、国民の出番もなく覚悟の示

反対

岸野雅人

憲法9条をいただく日本の自衛隊のことです。集団的自衛権の行使といつても、極めて限定的なものになると想像します。

日本の周辺に限られ、『護る』ことが可能で、護るべきものは、護れるようにしましょう』という、当たり前のことはできてしかるべきと考えます。

それにまだ、見解や方向が示されてはいません。現段階での、このような意見書の提出には反対をします。

角谷 勉

しようなことになる。日本が法治国家であるのか否かが係った大問題である。

集団的自衛権を否定するものではないが、歴代政権は『国際法上集団的自衛権を有しているが、憲法第9条のもので許容される必要最小限の自衛権の範囲を超えるため行使できない』と判断してきた。

首相が憲法の改正に動くことは可能であつても、解釈の変更は法の支配に背くものである。いかなる指導者も個人の意思で憲法を書き換えることはできない。必要ならば真正面から憲法改正を論ずるべきと考える。

請願第1号

「特定秘密の保護に関する法律」の廃止を求める意見書提出に関する請願……………否決

提出者 秘密保護法に反対する新潟の会

代表 佐藤一弥氏
紹介議員 佐藤守正議員

総務文教常任委員会では可否同数につき委員長裁決で採択すべきものと決定。本会議においては反対多数で否決となる。

賛成5

高橋（五）、高橋（綾）、角谷、佐藤、今村

反対6

岸野、白井、関、宮田、半澤、師田

賛成

佐藤守正

国家が一定の期間、秘密にしておかなければならぬことがあることは否定しない。しかしその秘密は、一定の期間の後は歴史の検証を経るために、すべて公開されるのが近代国家の原則である。この法律の本質は、主権者である国民が、政府の意思決定を評価するための十分な情報を得られなくなるというところにある。国民は自らの意思によって政府を選択し、政府が誤った戦争などを起こさないように監視する主権者である。だから政府が隠したい情報であつても、国民が判断をするために必要な情報は隠されてはならない、

反対

岸野雅人

この法律は施行前で、今チェックについての検討がされているところです。また特定秘密は守秘義務のある情報の中の、ほんのごく一部です。個人対個人でも、相手を信用しての内緒話がありますが、バレてしまふこともあります。これが、国対国の外交・安全保障・防衛秘密などの情報であれば、国益を左右します。

国の信用のため、この法律は必要と考えますので、廃止する意見書の提出に反対します。

角谷 勉

これが民主主義の基本である。

政治家や官僚が不用意に機密情報を漏らさないようにする法律は必要と考える。その際、自由な社会の言論活動を侵害しないよう細やかな配慮が求められる。秘密の妥当性をチェックする第三者機関のトップを首相が務めるのは論外である。

政府や行政機関の運用次第で憲法が保障する取材、報道の自由が制約されかねず、結果として民主主義の根幹である「国民の知る権利」が損なわれる恐れがある。審議の進め方も重要法案の審議とはとてもいえない。

閉会中の常任委員会調査

0122 厚生福祉常任委員会

病院の赤字経営原因 明らかとなる

●湯沢町保健医療センター（湯沢病院）の現状

井上管理者の説明

「地域のかかりつけ病院」「365日の救急対応」「医療・保険・福祉の連携」を理念とした運営を行ってきた。

今は収入の減少により慢性的な赤字傾向にある。

原因

- 平成18年の診療報酬改定による診療報酬の引き下げ。特に療養病床からの収入が減った。
- 周辺に新規の特養が開設され、療養病床入院患者が減った。
- 湯沢町の人口が減り、入院や外来の対象となる

る人口が減っている。

対応策

- 診療圏を拡大する。「ゆきあかり診療所」の開設もその一環。
- 様々な加算の方途を考える。
- コスト削減に努力する。

主な質疑

- 問 8000万円の運営補助金を、もっと上げてほしいという要求は町側に伝えているのか。
- 答 伝えている。我々も可能な限り節約はしているが、できれば今年度分から配慮していただけたらありがたい。

0128 総務文教常任委員会

湯沢高原の運営とパリ童画展開催

●平成25年度町税の収納状況

●湯沢高原の運営状況

●統合文教施設整備と教育体制の進捗状況

主な質疑

問 町税の収納状況

答 収入額で比較すると、合計額で前年対比2000万円の増で、滞納繰越で2300万円の減。

問 湯沢高原の運営状況

答 6月～12月の入込数は136347名

前年比 +2538名

6月～12月の売上

2億9850万円

0206 産業建設常任委員会

観光産業と冬季交通の現状は

●2014年スキー産業の現状

●平成26年度の「夏の観光宣伝」と「インバウンドの方針」

●湯沢町冬季交通の確保状況

●交差点改良の進捗状況

主な質疑

問 これまでのスキー客の入込状況は。（12月～1月中旬）

答 12月及び年末年始は良かったが、3連休後の平日は厳しい。3連休後の平日は修学旅行が入りはじめているが、客単価が下がり厳しい。

問 外国人のスキー客の入込はどうか。

答 12月～年末年始で4300人。タイ・シンガポールをターゲットとしている。

問 夏の観光宣伝は。

答 北陸新幹線対策、スキー活性化事業、新潟DC事業、農業&フジロック森連携事業等に入力していく。

問 インバウンド対策は。

答 オーストラリア・タイ訪問キャンペーン、東南アジア諸国への宣伝・広報、広報、受入れの整備等を行いたい。

問 人気温泉ランキング50にも入っていないが。

答 湯沢は評価は高いが、知名度が低い。残念である。

※インバウンドとは「入ってくる」という意味。旅行業界では外国人旅行者を誘致するの意味

議員表決結果報告

26年3月定例議会

- ・採決結果の記載方法（可＝賛成多数で可決・採択等の場合：否＝賛成少数で否決・不採択等の場合）
- ・表決結果の記載方法（議員個々の賛否：賛成＝○・反対＝×・欠席＝欠・除斥＝除）：議長は表決に参加できません。

提出者	議案名	採決結果	高橋五輪夫	岸野雅人	高橋綾夫	角谷勉	白井孝雄	関忠夫	宮田眞理子	今村定一	佐藤守正	半澤利貞	師田保
町長 提出	平成25年度一般会計補正予算（第9号）の専決処分の報告について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副町長の選任について	可	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町情報公開審査会委員の委嘱について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除
	湯沢町個人情報保護審査会委員の委嘱について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除
	湯沢町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町課設置条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町総合計画審議会条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町行政改革推進委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町入湯税条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町社会教育委員設置条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町給水条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度一般会計補正予算（第10号）について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度介護保険特別会計補正予算（第3号）について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度下水道特別会計補正予算（第3号）について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度水道事業会計補正予算（第3号）について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度病院事業会計補正予算（第3号）について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度一般会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	平成26年度国民健康保険特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度後期高齢者医療特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度介護保険特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度下水道特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度水道事業会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度水道事業会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度病院事業会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	「特定秘密の保護に関する法律」の廃止を求める意見書提出に関する請願	否	○	×	○	○	×	×	×	○	○	×	×
議会提出	立憲主義を否定する集团的自衛権行使容認の「解釈改憲」に反対する意見書の提出について	可	○	×	○	○	×	×	×	○	○	×	○
	湯沢町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

3月定例会

—

一般

質

問

(8人)

質問

観光客にも優しい安心安全な 先進的観光地づくりを目指せ

答弁

行政・警察・スキー場と3社で
検討・協議していく



高橋 五輪夫

問 海外からのスキー客も増え、オーストラリアのお客様は新雪のあるバックカントリースキーを好まれる。

しかし海外のお客様に対して、スキー場管理区域外の滑走についての案内、説明がないと万が一事故の時、行政責任を問われかねない。それらに対処するために、英語での注意や案内配布などを検討して頂きたい。

答 英語表のみならず、日本語でも行政、警察、スキー場と三者で検討、協議していく。

質問
本当に困っている町民の声を
聞き分けよ

問 今年2月に2週にわたり関東の大雪で交通マヒが起きた。

その時は三俣、二居、浅貝では一晩でかなりの降雪があった。その時、とある宿に通

じる町道は雪崩が発生し道が封鎖され、お客様も数時間帰路を絶れたと聞く。

そこで、宿の主人は経験のない降雪で再度雪崩が発生する不安から、町



魅力あふれるバックカントリースキー 写真はかぐらモンスター（2月下旬）

に除雪の応援要請をしたが、2日待っても来てくれなかったようだ。

普段の声は小さく、行政に対し物言わない町民だが、いざ困った時には、その声を聞き分けて早急に対応して頂きたい。

湯沢は他の市町村に無いほど丁寧な除雪体制とは理解しているが、長野県佐久市長はこの大雪のときにツイッターを活用し、行政の除雪対応状況を随時流し、心配している市民に安心を与えた

ことがニュースでも取り上げられた。湯沢においてもこのようなSNSを活用し、随時、町民に情報を流して頂くことはいかがであるか。

答 まだSNSの活用方法をよく理解していないが、今後の課題として必要なのは認識しているので研究していきたい。

※SNSとは：人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニケーション型のWebサイト。

質問
町長の公約
職員の人事交流の進捗状況・
計画はいかに

問 近隣市町村の職員交流状況を調べると、みなかみ町は谷川岳を有するので環境省に派遣、魚沼市は内閣府や国土交通省に派遣、南魚沼市はほぼ毎年国土交通省に出向させている。

役所では優秀な若手職員が多く、彼らのやる気を創出し、さらなる事務能力のアップと国との関

係構築ができる、非常によい研修になると思う。やる気のある若手職員を国レベルで仕事をし、キャリアアップは必ず湯沢町のため、職員のためになると思うがいかに。

答 大変いいことだと思う。新設される企画政策室にて、よく検討をしていきたい。

質問

雪国観光圏域の一体感醸成のため 自転車レース『ツール・ド・雪国 観光圏（仮称）』はどうだろう

答 井 良いことと思う
雪国観光圏戦略会議で
提案検討を試みる



岸 野 雅 人



ブランド観光地域
を目指す雪国観光
圏事業

問 雪国観光圏は、主に民間の努力を中心に、日本で6か所のブランド観光圏を目指しているところと理解している。平成26年度から追加となる事業はあるか。

答 ブランド確立事業の主体は、『一般社団法人

雪国観光圏』、それを支援するのが、7市町村で構成する『雪国観光圏推進協議会』。26年度から、これらをつなぐ議論の場として『雪国観光圏戦略会議』を設置し、事務局員1名を産業観光課に置き、事

業の推進を図っていく。

問 雪国観光圏内の一体感醸成のため、新三国トンネル開通に向け、観光圏内2泊3日程度の自転車レース開催の可能性を探ってはいかがだろうか。

5年後ぐらいの新三国トンネル開通と、雪国観光圏域の活性化を考えると、公道を利用し自治体をまたぐイベントの開催は、7市町村が目的と意識を共有し、数年間かけて官民揃って準備を進めることになり、意義深いと思う。

観光圏内には、魚沼スカイラインをはじめ、多くの峠や県道・町道がある。栄村とは177号、

特にみなかみ町との17号三国峠越えは、名物コースともなる。さらに、観光圏を推進する観光庁は国土交通省と同じビル、国道17号線の路面やトンネルの改良にもつながるかもしれない。

職員も1人置かれることだし、仮称『ツール・ド・雪国観光圏』、話し始める意味があると思うが、いかがか。

答 良いことであると思うので、構成員の皆さんに提案し、事業を実施できるか研究する。

ブランド確立事業で実施できるか、雪国観光圏戦略会議の中で検討してみる。

その他の質問

○将来の医療体制を考えるべきではないか

○技術系の職員が必要では
○企業など、有益な提案を受け入れられる環境整備を



角 谷 勉

質問

まちづくりを定めた
「湯沢町総合計画」の周知を図れ

答 弁 必ず周知を図る

問 「湯沢町総合計画」

は当町の目指していく将来の姿を定め、それを実現するための方法や手段を明らかにしたもので、町のあらゆる計画の基礎となるものと考えている。

法改正により策定義務がなくなったが、今後の取り組みは。

答 まちづくりの最も基本となる計画であり、今後も策定する。

質 総合計画の評価、見直しは

答 事務事業評価による

問 総合計画審議会は「計画の進捗状況を点検、評価し、不断の見直しを図りたい」と答申して

いる。どのように行っているか。

答 「事務事業評価」で行っている。

問 「総合計画策定委員会」も「事務事業評価委員会」のメンバーも職員構成である。町民の意見が反映されるようにすべきではないか。

「事務事業評価実施要項」では「町長は、次年度以降の事務事業の見直しを行わなければならない」としている。見直した内容を公表すべきではないか。

答 町民を加えて評価することを検討する。

事務事業評価の見直しは、次年度の予算付けで行っている。

質 総合計画審議会の役割は

答 重要な役割、対処する

問 「湯沢町総合計画審議会条例」で総合計画審議会は、「総合計画の基本的事項や実施について、町長に意見の申出や勧告

をすることができると定められている。役割は重要と考えるが現状は。

答 現在、審議委員会は解散している。重要な役割なので、今後については検討し対処する。

質 総合計画を議決事件に

答 今後検討する

問 研修で訪れた山形県庄内町は、従来通り議会の議決事件としている。

町民及び議会との関係をどのように考えているか。

答 町民の声は公募する総合計画審議会で反映する。議会にはかることは重要と考えるが、議決事件にするか否かは研究課題であり、今後検討する。

質 町民が目にする機会を増やせ

答 必ず行う

問 総合計画審議会は「総合計画の趣旨や内容を十分周知し、まちづく

りの方向性の共有を図りたい」と答申している。役場内各所、観光協会、集会場、町内役員、公共施設等、配布すべきではないか。

答 周知度を上げるため、町民の目につく機会を増やすことを必ず行う。

質 選挙公約に従った「総合計画」を

答 現計画で具体化する

問 前町長が策定した総合計画は約2年残っている。選挙公約に従った総合計画を策定すべきではないか。

また、新町長が策定する今後5年間の「後期基本計画」は、任期上2年間しか町政運営できない。数値目標等、自らが策定し、その結果について議論できるように、計画期間を見直すべきではないか。

答 街の最上位計画であり、この計画に肉付けした形で開花八策を具体化する。



成果指標 5年後の達成目標			
指標	現状値	目標値	指標の説明
冬季以外の観光客入込数	1,501千人	1,650千人	冬季以外（4月から11月）客数
冬季の観光客入込数	2,776千人	2,800千人	冬季（12月から3月）の客数
観光客におもてなしの心で接している町民の割合	48.5%	60%	現状値は「湯沢町総合計画」についての町民意識調査（H21）
外国人観光客数	35千人	70千人	5年後に現状値の倍を目指す
地域活動の参加機会に満足しているリゾートマンションオーナーの割合	13.0%	30%	現状値は「湯沢町総合計画」についての町民意識調査（H21）

まちづくりを定めた総合計画と5年間の数値目標

質問

湯沢町の人口増加に 力を入れては

答 弁 若い人が住むことができるように
あらゆる施策をとる



白 井 孝 雄



シーズン終了後の布場スキー場

問 湯沢町の人口は、1万人が必要だと思います。人口回復のためにどのように考えているのか、うかがいます。

答 地域経済の活性化に合わせ、交流人口の増加、若い人が住むことができる町づくりを目指す。観

光産業の活性化にも力を入れる。

問 40代～60代の人たちの婚活事業に力を入れては。

答 現在、具体的な案は持っていないが、積極的に取り組んでいきたい。

問 少子化対策に力を入れては。

答 子育て世代が湯沢町に住むことができる環境整備が必要である。今回、「すくすく子育て応援金」を新設した。

選手を出せるように取り組みたい。

質 問 昨年のサルの駆除は何頭か

答 弁 昨年の駆除は18頭だった

問 今年の対策は。

答 生態調査をしっかりと行いたい。予算を400万円増やした。駆除目標は55頭である。

質 問 布場スキー場を小学生・中学生のスキートレーニングバーンにしては

答 弁 これからしっかり検討したい

問 若月君の全中準優勝は評価できるが、他は苦戦しているのでは。

答 教育長

重く受け止めている。ジュニア育成会の人たちとしっかり検証して、教育長としての責任を果たしていきたい。

をしっかりと取って強化していきたい。

問 4年後のピョンチャンオリンピックに湯沢から選手を送り出そう。

答 教育長

問 4月から湯沢学園がスタートするが、これに合わせて育成方法を抜本的に変えていってほしい。

答 教育長

湯沢学園では、小・中が一緒になるので、連係

4年後は無理かもしれないが、なるべく早くそういう



質問

新年度に生かす 開花八策は何か



今村 定一

答 弁 新体制と企画政策室が整ってから対応する

問 就任時の所信で異例の開花八策論を展開した新町長。新年度事業や予算に反映されていないが、田村カラーを出す時期はいつか。

答 私のカラーが出ていないというが、観光政策重視と北陸新幹線開通に即応した町観光の振興策を、年間通して考えていくための予算増額措置を講じたこと。住宅リフォーム支援事業の継続。子育て応援金など示している。

企画政策室の設置後、事業の検討をしたあと、できることから始める。

問 町長の言われる施策は主に継続が主体、観光予算の増額も町長の意向が反映されるものか注視

したい。

子ども出生応援金も、人口増加策や若者の定着に生かされないお祝金にすぎない感がある。二丁目、三丁目につながる応援金の施策が必要だ。

体制が整った後、可能なものは随時施策として実行していくのか。

答 私は町の活力を取り戻すことを最重要課題として取り組む所存。言われるように体制が整い、事業を精査した後、今やらなければならぬものは何かを見出し、時期は明言できないが補正を含め実現の方向で進めていく。

問 湯沢学園コミュニティ・スクールと学校支援ボランティア運用の体制は整ったか。

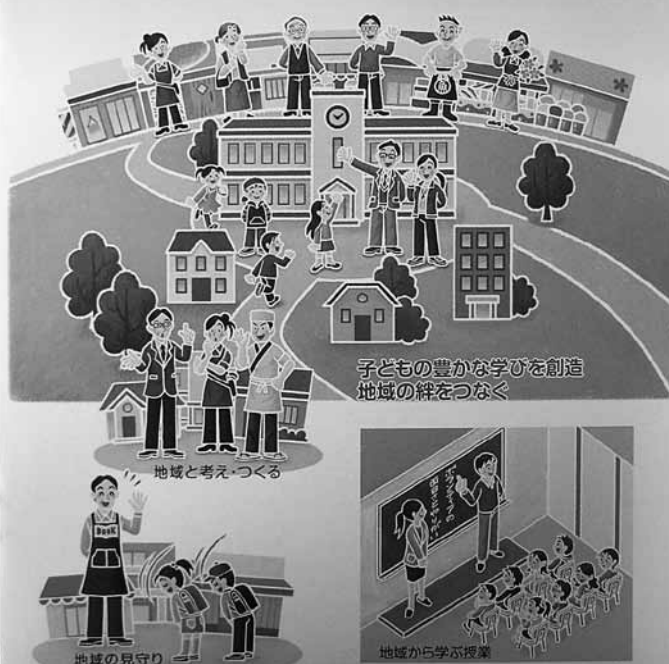
答 教育長

学校運営協議会開催後、方針を決定後、活動を開始する。

問 学園の開校が目前と迫り、中心的役割を担う学校運営協議会組織の進捗状況をうかがう。

コミュニティ・スクール

文部科学省では、地域とともにある学校づくりを推進しています!!



子どもの豊かな学びを創造
地域の絆をつなぐ

地域と考える・つくる

地域の見守り

地域から学ぶ授業



文部科学省

また、オール湯沢で学園を支える応援団組織の進捗状況と、実際の活動を何時から始めるのか。応援団の目標1000人に対し、現況はどのような状況か。

答 教育長

学校運営協議会委員は2月の教育委員会で承認されました。4月中の委員会開催は難しいかもしれませんが、早急に委員会を開催しリーダーとなつて、支援ボランティアと

同時進行で活動できるよう進めている。
登下校時の見守りは4月9日から活動を開始します。応募状況については、相当数(500人超)に至り、現在集計中です。



SNS活用をもっと積極的に



高橋 綾 夫

【答】 現職員体制の中で どうやってできるのか研究する

問 町は試験的にフェイスブックの活用を始めているが、現状の限られた分野の情報だけにとどめず、行政全般で行っていくべき。

答 即時性、公開性、双方向性の情報発信は大事だと思うので、研究し続けたい。

問 関東地区での豪雪時、佐久市長がツイッターを通じて市民に情報提供を呼びかけ、市民からの情報により市内全域の現状把握が素早くでき、対策もスムーズに行えた。当町も行政全般からの情報発信と町民からの情報収集に活用し、「協働での町づくり」に生かすべき。

答 佐久市の事例は素晴らしいと思う。現職員体制でどうできるのか研究していく。

【質】 「湯沢学園」及び「ゆのさと園」 周辺の環境整備を

【答】 周辺の環境を考え検討したい

問 「統合文教施設」及び「ゆのさと園」に隣接する貸付町有地を「学校の森」を併設した自然公園等に環境整備すべき。

答 湯沢学園の完成後、周辺環境を考え検討していきたい。

問 統合学園は校舎だけでなく、周辺環境も学び舎にするべき。

答 お年寄り子どもたちが自然の中で触れ合える環境を造ることで、子どもたちは湯沢の自然を学んだり、お年寄りをいたわる等、人格形成上の勉強になる。

問 またお年寄りは子どもたちと接することで、少しでも生きがいを感じられる、そんな環境整備をするべき。

答 現状条例貸付地で返還していただくにも費用がかかる。しかし湯沢の森の学習、情操教育上好いことと思っているので検討したい。

【質】 自主防災組織の全町内設立を 支援せよ

【答】 組織率向上は重大な課題と考えている

問 災害から人命を守るには「自助と共助」が大切。しかし当町では、その中心となる自主防災組織が組織されていない地域が多数ある。全町内設立を促し支援するべき。

答 町内会長連絡会議で自主防災組織について説明し、組織率向上を進めている。

問 現在、31町内29組織、



湯沢学園・ゆのさと園略図

マンション管理組合1組織の自主防災組織があり、組織率は51・6%。

問 湯沢町で起こりうる災害に対し、防災計画に沿って行政や消防団、自主防災組織等の行動マニュアルを作成し、それ

を基に訓練し問題点を明らかにして修正する。それを繰り返すことで、全町民が様々な災害時に迷うことなく避難でき、助け合える安心、安全な町づくりを行っていくべき。

答 町として積極的に行っていく。

質問

生活保護基準の引き下げに伴う
影響について

佐藤 守 正

答 弁 湯沢町で保護基準引き下げのため
保護の廃止になる方はいない

問 生活扶助基準の引き下げに伴い、直接影響を受ける国の制度や町単独事業としては、どのようなものがあるか。

答 制度名、生活保護基準との関係（保護基準をどのように使っているのか）、各制度の間を隔てる過去5年間の利用世帯数の推移について、国・町の各制度ごとに明らかにしてほしい。

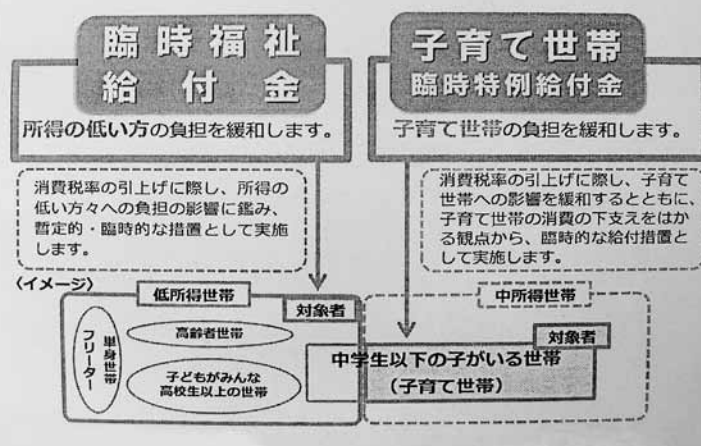
答 生活保護基準を要件にしているものは保育料、町営住宅の家賃、介護保険料の所得段階、町民税の非課税判定、就学援助がある。

この制度全てについて、5年間の利用世帯数などについて調べるには非常に時間がかかるため、その資料の提供は差し控える。

問 昨年8月と今年4月の生活扶助基準の引き下げをそのまま各制度に連動させた場合、これまで利用できていた方で利用ができなくなる可能性のある世帯数・人数について、各制度ごとに明らかにしてほしい。

たい。

なお、湯沢町で保護基準引き下げのため、保護の廃止になる方はいない。

お知らせします。
2つの給付金。

問 就学援助も打ち切れる方はいないのか。

答 必要保護の場合は、町が自前の基準を決めて援助をしている。それぞれの担当の民生委員と相談し、その世帯の生活状態などを勘案しながら判断している。今のところ援助を打ち切ることとは想定していない。

答 現時点で利用できなくなる方は、いない見通しである。

質 問 町立湯沢病院を
どのように支えていくのか

答 弁 町にとって湯沢病院の位置づけは
とても重要である

問 町は経営健全化交付金として毎年8000万円を補助してきた。この額をどう考えているのか。

答 湯沢病院はこの地域の安心安全に大きな役割を果たしてきたが、周辺の人口減少、いくつかの老人保健施設の開設、診療報酬の改定などが重なって、近年は赤字が続いている。町はこの交付金を3000万円増やして1億1000万円にして、経営の状況を見守りたい。

れた特別交付税は1億1367万円である。

問 この交付額を病院側にキチンと伝えて、町の事情を説明しながら、これだけ交付しますということであつたら、病院側も納得するのではないかな。今後作り上げなければならぬ地域包括ケアシステムのなかで、湯沢病院が果たす役割は非常に大きいわけだから、病院を支え続けるという姿勢をキチンと示して欲しい。

答 病院の赤字をこのまま放置していいとは思っていない。町にとって湯沢病院の位置づけはとても重要なので、今後もしっかりと支えていきたい。

問 湯沢町の公立病院に
関わって、算出・交付される普通交付税と特別交付税の額はどれほどか。

答 病院分として算出される基準財政需要額は1億639万円であるが、実際に交付された額は全体で358万円だった。また病院分として交付さ

【答】 広報やマスコミを通じて町民にお知らせしている一般の人への経費支援は考えていない

⑤ 文化活動に携わっていた町民を中心に「日本童画の父、川上四郎展」を開催し、童画の世界を湯沢の文化として発展させることを誓い合った日から20年。「越後湯沢全国童画展」も18回目を迎え、4月には全国童画展のフランス・パリ展が開催され、湯沢の童画文化が世界に発信されることとなる。

この事業の重要性和歴史を考え、パリ展へ教育長一人だけの派遣ではなく、担当する職員も行かなければ将来の発展は望めない。町民への事業の詳細告知と参加を希望する関係者に経費の助成を行い、多くの人たちの参加を促し、「童画の町、ゆざわ」の更なる発展へのチャンスを生かす政策の展開が必要ではないか。

〔答〕 パリ展派遣は、予算と効果を考え、教育長1名の派遣が妥当であると判断した。パリ童画展は広報等で町民の皆さんに知らせている。

補助金については、格
 安な価格設定で参加者の
 負担を減らしているので
 一般の参加者に町費を使
 用することは見合わせた
 い。

答 弁 提案としては理解できるが実施は難しい

●問 合併しない町の利点
である「顔の見える町政
度を早急に設ける必要が
あると考えるが。」

度を早急に設ける必要があると考えるが。

〔答〕 住民との情報共有等
住民と一体となつての協
働のまちづくりのために
職員の町内担当制度は提
案として理解できる。

〔答〕 住民との情報共有等
住民と一体となつての協
働のまちづくりのために
職員の町内担当制度は提
案として理解できる。

質問 雪国観光圏推進協議会の体制整備を早急に

【答弁】今年度から、ブランド観光圏認定をめざし、事務局本割の整備、強化に取り組むことといたしております。

「雪国観光圏」の展
トッパ会議も行われ、国
の観光庁が認定する「ブ

ランド観光地域」の登録認定を目指し、雪国観光圏推進協議会の動きが始まっている。

しかしながら、推進協議会の会長を務める当町において、観光業界全体が一致団結して取り組んでいる姿勢が見えてこない。

全国の49観光圏から6
観光圏に絞られ、その
トップランナーに位置づ
けられる雪国観光圏構想

の実現こそ、今後の町の観光指針として重要な意義がある。雪国観光圏推進体制の早急な整備が必要であると思うが。

●答 雪国観光圏推進協議会の事務局体制強化は、新年度の雪国観光圏事業と観光の街づくりの要であるので、構成市町村長会議において専従の事務局員を雇用するために、応分の負担をして頂くことに合意している。

質問 企画戦略推進室の設置は
役場機構の改革と併せて実施を

【答弁】 企画政策室を設置して、時代に合った役
場機構の改革を検討する

問 人員削減を想定した中での現機構の実施以来、7年が経過して時代の推移に合わせた機構の見直しの時期が来ている。

代の要請にあった役場組織の改革を検討し、平成27年度から段階的に組織体制の構築を目指したい。

時代の要請に合わせた
役場組織の改革を検討し
企画戦略推進室を設置す
べきであると考えてるが。

●答 時代の推移に合わせて
た機構の見直しが必要と
考えている。

平成26年度に企画政策室を設置し、年度中に時

議会に一言

女性 性 (50代)

50歳も半ばになるとやたらと物忘れが多くなり、子どもに頼まれた用事や、買い物に行く買い物リストのメモ用紙まで忘れることもしばしばあり困っています。

私と同じに考えては大変失礼ですが、議員の方の平均年齢もそれなりなので、皆さんは立候補時の公約を覚えているのかと心配になります。

選挙の時は、プロフィールや公約を読ませていただきますが、時が経てばみんな忘れてしまいがちです。そう思って、町のホームページを見ても議員情報は何かありません。議員の方がどんな経歴を持ち、どんな公約をしたのか載せてあれば、公約がきちんと果たされているか、得意分野は何か知ることができます。

また、このIT時代に、フェイスブックをしている方の年齢幅も思ったより広

く、議員の皆さんもこれをもっと有効活用して、私達に議題を提案したり意見を聞いてみたらいかがでしょう。

観光・学校・病院などなど、個々に考えていることはたくさんあっても、なかなか声に出すことや都合に合わせて集まって意見交換することは必要なことです。簡単なことではありません。フェイスブックなら、色んな年代の方の厳しい本音が聞けるかもしれません。発信することは大事なことです。ですが、みんながどう考えているのか聞いていたただいて、私達の代表として、できることを探していただけたら、もっと応援します。私達はいつも議員さんを見えていますよ。

追跡レポート [第9回]

あの質問はどうなった？

これまでの質疑の中から一部を取り上げ
その後の経過を追跡してみました。

平成23年12月議会 南雲 正 議員

一般質問

美しい雪の町湯沢の景観を損なう老朽化した空き家対策条例の制定を。

前町長 答弁

調査し検討した中で、条例制定を考えていかなければならないと考えている。

平成25年6月議会 岸野雅人 議員

一般質問

空き家の雪庇^{せつび}が張り出し、通学路に影響した。空き家対策に真剣に取り組むべき。

前町長 答弁

必要性は感じている。法や費用負担の課題はあるが、冬に間に合うよう進めたい。

平成25年12月議会 議案第67号

「湯沢町空き家等の適正管理に

関する条例の制定について」

空き家等の適正な管理に必要な事項を定め、空き家等が管理不全状態となることの防止を図り、町民の安全で安心な暮らしの実現に寄与することを目的に制定されるもの

〔賛成全員〕可決

この人に 会いました



土谷俊幸 さん

生年月日 昭和24年
10月26日生まれ(64歳)
出身 九州 大分県国東半島
湯沢転入 平成18年9月15日

ほ笑みながら
相づちをうて
ば笑顔になり、
傾聴も大事だ
など感じまし
た。こうして
年配者のお世
話を喜んで喜ん
でくれること
に、私は感動
するようにな



からパワーをも
らい、楽しんで
います。
三年前の東日
本大震災のとき、
社会福祉協議会
が募集した復興
ボランティアに
5回ほど参加さ
せていただきました。

編集後記
近年の気象予報では地球温暖化が進んでいると報道されていますが、今冬の異常気象では、2月に関東甲信を襲った記録的な大雪は、関越道、国道17号、新幹線が通行止めになり、湯沢町のスキー場も来場者が激減し、大きな影響ができました。

議会だよりも一期生議員が広報委員を担当して11回目の発行となりました。町民の声や議会広報研修会などを経て改革をしてまいりました。

文字が少なく大きくなり読みやすく、写真などが多く入り、見やすくなったとの声を聞くことができるようになりました。

今後多くの町民に読んでいただき、ご意見等いただけるような議会だよりになるよう努力してまいります。

広報委員 関忠夫

広報委員会

委員長 角谷 勉

副委員長 白井孝雄

委員 岸野雅人・高橋綾夫

関 忠夫・高橋五輪夫

編集

湯沢町議会広報常任委員会



元気パワーアップ倶楽部

私は湯沢へ越してきて8年になります。湯沢へ越すことに決めたととき55歳でした。これからは高齢者が多くなるので、介護の仕事に興味を持ちヘルパーの資格を取りました。そして湯沢に来てから、59歳までデイサービスで仕事をしました。年配者の方は方言が多く、「ぼっちゃ」もその一つです。分からないときは、ほ

りました。

そして地域に早く溶け込むには、地元の人と会話することが一番と、ほとんど毎日町営温泉に行き、地元の方との会話を楽しんでいます。

私の母が85歳で九州の田舎におりますが、遠くて何も世話ができません。地元で少しでもお手伝いができればと思いながら、ボランティア活動をしています。

デイサービスのボランティアは午前中で、お茶くみや風呂上がりの方の髪をドライヤーで乾かしてブラッシングをします。「悪いですね」と皆さんからおっしゃっていただき、喜んでいただく顔を見て、自分も嬉しくなります。

現在、月曜日と木曜日は町の介護予防・健康づくり事業の温水プール、水曜日は元気パワーアップ倶楽部でアシスタントをしています。こちらでも参加者の皆さんの介護予防のお手伝いをさせてもらっていますが、一緒にやる私も参加者

笑顔をもたえる ボランティア活動

ボランティア活動

をがれきとして扱うのが、とても侘びしく感じました。

魚沼や長岡での水害ボランティアにも参加しました。除雪ボランティアはやったことのない作業で、スコップやスノーダンプももちろん初めて。手足が大変疲れましたが、お家の方からお礼の言葉をいただく、疲れも和らぎました。

私は太陽は素晴らしいと思います。隔たりなく全てを照らし、与えて求めない「太陽の心」で奉仕をさせてもらうボランティア精神が大事だと思います。これからボランティア活動を続けたいと思っています。湯沢もボランティアに参加している人は高齢者が多く、参加者も少ないようです。時間がある人はボランティア活動と一緒に参加してみませんか。